

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜 午前 10 : 10 より
日曜学校 毎日曜 午前 9 : 30 より
祈り会 毎水曜 午前 10 : 30 より
午後 6 : 30 より (今週は 6 : 00 より)

*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 4. 2

棕 櫚 の 主 日

エルサレムに近づき、都が見えたとき、イエスはその都のために泣いて、言われた。「もしこの日に、お前も平和への道をわきまえていたなら……。しかし今は、それがお前には見えない。やがて時が来て、敵が周りに堡壘を築き、お前を取り巻いて四方から攻め寄せ、お前とそこにいるお前の子らを地にたたきつけ、お前の中の石を残らず崩してしまうだろう。それは、神の訪れてくださる時をわきまえなかったからである。」(ルカ 19 : 41~44)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替 : 02790-7-9082

口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



棕櫚の主日礼拝

司式 長老大塚玲子

招きの言葉：マラキ3：1

見よ、わたしは使者を送る。彼はわが前に道を備える。あなたたちが待望している主は突如、その聖所に来られる。あなた達が喜びとしている契約の使者。見よ、彼が来る、と万軍の主は言われる。

奏楽 ハートマン純子

讃美歌 I-545

聖書 使徒言行録20：17～19(新p254)

祈り

説教 「献身と試練」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I-130

聖餐 讃美歌 I-202

信仰告白 使徒信条(裏面に)

献金 (裏面に)

主の祈り (裏面に)

頌栄 I-539

祝禱

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者として

の理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

17 パウロはミレトスからエフェソに人をやって、

教会の長老たちを呼び寄せた。

18 長老たちが集まって来たとき、パウロはこう話した。「アジア州に来た最初の日以来、わたしがあなたがたと共にどのように過ごしてきたかは、よくご存じです。

19 すなわち、自分を全く取るに足りない者と思ひ、

涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってくる試練に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

—2023年2月5日総会にて決議—
 <2023年度主題> 『他者のために、地域と共に』
 聖書 申命記6：4～5
 聖書 使徒言行録2：43—47

礼拝後 聖書素読の会、高校生以上の集い

今週の集会

- ・5日(水) 10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加可能)
- ・6日(木) 9:30～11:00～ガンバルーン体操教室
午後 食材受け取り(この日の調理は無し)
- ・7日(金)6:00 カレー弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バブ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡)
- ・8日(土)13:00～15:00 4月定例会

今週の牧師の予定

- ・3日(月)10:00 神愛園清田創立 26周年記念礼拝
 - ・4日(火)10:30 札幌市ファミリーホーム協議会
- 次主日の予告** (2023年4月9日) **聖餐執行**
 礼拝 復活節主日礼拝(ライブ配信)
 聖書 使徒言行録20：20～21(新p254)
 説教 「悔い改めと新しい招き」

讃美歌 I-545, 146, 205, 542

司式：長老伊藤むつみ 奏楽：大和田眞理子

礼拝後 高校生以上の集い 祝会なし(お祝いの赤飯を)

前週の報告

- ・26日(日)礼拝出席 33名, 子ども0, 幼児0,
礼拝献金 ¥20,410 高校生以上の集い:休会(大掃除)
- ・27日(月) 朝ごはん：113食(教会前76, 大通り26,
配達6, ボラ8人[5食])
- ・29日(水) 祈り会 I：6名/II：3名
- ・31日(金)とよひら食堂：360食(教会90, 札バブ110,

聖公60, 大通47, 薄野36, 配達5, ボラ12 [12食])

先週金曜の弁当は、開始丸6年目のものです。はじめの2年10か月は食堂開設で。コロナ流行以降の3年2か月は弁当のお渡しを行って、通算6年。教会に来ることのできない路上生活の方々へのお届けは、朝ごはん食堂を始めて以来の6年10か月となります。心を込めて作った食事が、多くの方々の命を支え、その心を温めてきたことを確信します。しかし、十分なことはできません。先日も6年を超えて私どもの弁当を味わって頂いた方が亡くなりました。人は死ぬ、それは神のなさることです。しかし、刑事が持参する身元調査のための遺体写真に見入るとき、その方の言葉を聞いて地上の生に随伴をしていたか、と問われます。

空腹と困窮、制度への無知、制度の不備の中で、困惑する方々が毎週訪れます。

地上のすべての民が日々満腹するために食を賜う神の御心に反して、食の偏在を意図的に作り出す「食糧安保」戦略に、小さな力でおおらかに否を唱える具体的取り組みが「とよひら食堂」です。真実に満ちた小さな者の取り組みこそを、主は用いて下さいます。常に私どもの在り方を主の御前に検証しつつ、聖霊の助けを祈りつつ、ご一緒に歩みを進めて参りたいと願います。

お知らせ

*本日 14:20～15:50 北海道 YMCA 創立 126 周年記念
講演会「宗教とウェルビーイング」

北海道中会 第37回定期中会報告(続き)

札幌北一条教会教師堤隆・聖園教会牧師の大倉薫・釧路教会牧師千葉保の解職を承認。元日本基督教団教師竹井剛の北海道中会教師任職と帯広教会就職を承認。竹井牧師就職式は5月4日の予定。2023年度予算 通常会計 3,559,720円(前年決算-396,333円) 他に伝道局会計・教職福祉退職謝義会計有